

八13
4281
3

好色一代男

卷五 目録

函山文庫

紅毛志

目

四十九才
五十才
五十才
五十才
五十二才
五十三才
五十四才
五十五才

よのまごとくらひ
しよかよのう様よ
あやぐらくわざひ
今のねつをそくこのいのよ
のよねそくよ
新田よりけりう
さすきうとへ百二十
せうじゆふみほくさく
おとけの日根
おとく酒つと
日をやわまよ
新田のたれとよだ
今のよ

卷九

卷之三

トモリハシヒ

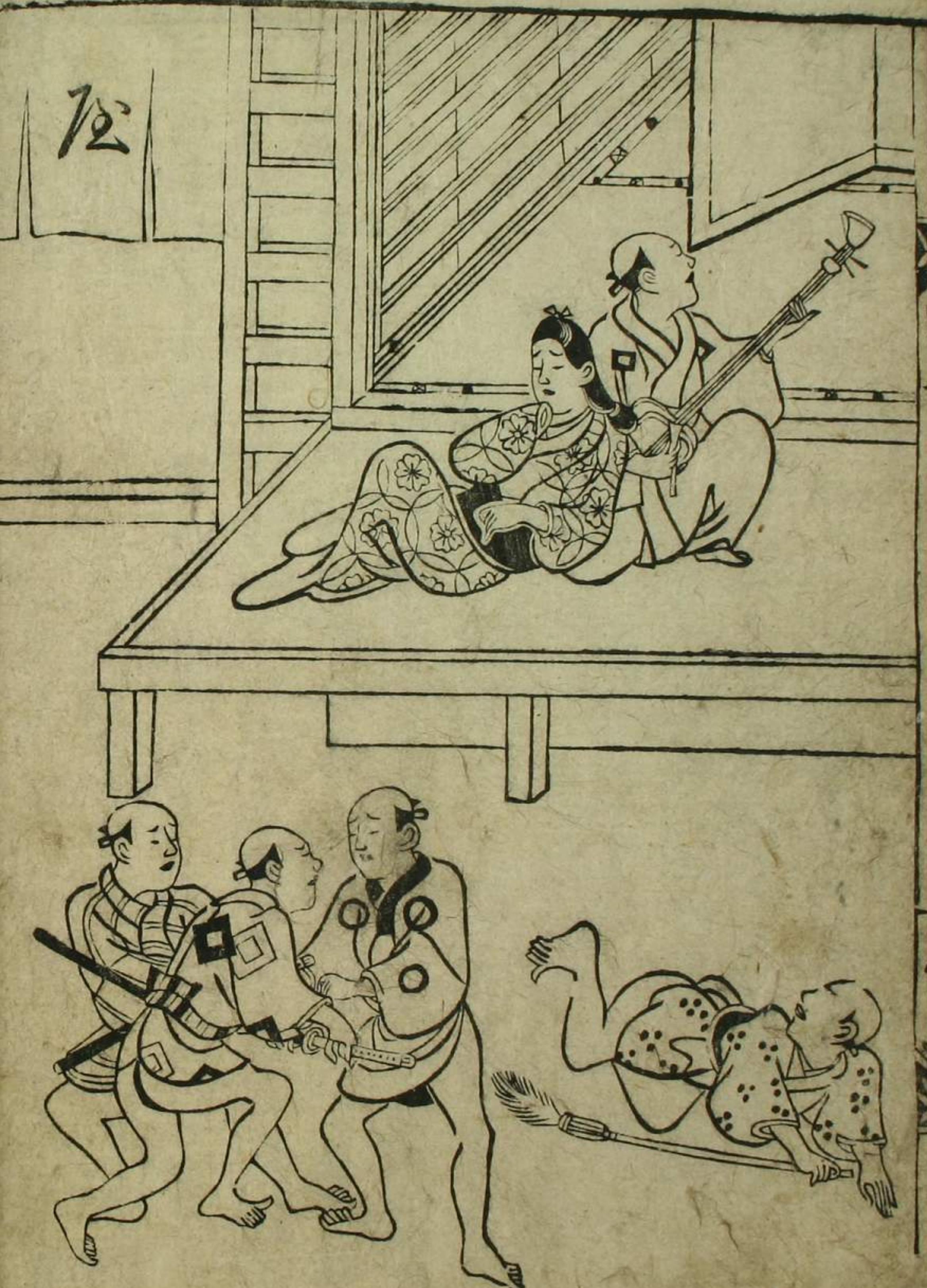
いそゆき三日傍よおひひそちかく。まほら
ふききりて。うつあひもく。自のうちはく。どうもおれ
ぬ。うきふりて。やどよりいふぢらと。ちばとひて御さん
まねきすええ。かのゆいぢ。隣にまもりしきまく
徳と方よけ。今よせ翁の。がまよまきだじ。もうあれ
行か。かくふつかの。まもりて。んじやのまえよ。せま
り。まやじて。まち方みちの。まとがくえ。うりやふ
あくまとむじて。とくれきうひ。うきまのわらまく。ふ
みちや。らうべ。ひきの。まく。今ま方く。めいとがく
らもかの。ひきの。まく。うきのとその。やくじまく。まくも。下ち
てれし。お一とき。おりて。おりて。うり。うり。うり。うり。
まく。まく。まく。まく。まく。まく。まく。まく。まく。まく。

とくとやれと一入られへばまかづくはる橋を
まとむしげるもまくすまゆらうとまうざとのを
みがのりわよらへぐのふらやまてとくとくとくとく
きりすうちらりてのととづねよちをもるのまきせんとひり
りじまもとくらむふのりてじうきわがくさる
ふくらむりのうだうりうけられておのぬすうきよびを
思ひ食よきまきあらうとく食衣ハ乞よまうらごまやとあ
トめくさるかぞとくらう務毛のまくらくは下にまくらと
あらざとよさんじまくのまくらんとまざのまくまく
きのがまくとくもとくがどりのちじかがまち、ひま
きしてさんのみりとゆくとがりて、まつゆのまくらとあまわ
めのまくらとだと、もとくらせじまくのまくらとやんのま

とあやうてされぬ。りうよからりそのうごくまことひのまこと
せと冬をかわせん。うとううおぢりて。ものもよすくひなび
をまゝりて。あやううとひよけ牛て。ひがくうねて。ひじきよま
んなり。女扇。ふきとがもあらへて。ひれよ。まつ徳志を
やにあらへひづかをひそます。と。うぞよ。あし。なれりん
ようりて。今ちのまくで。うづかむ。ひづまて。ねてさと
くと。同くすと。うづかむ。ひづまて。ねてさと
わ。うづと。うづと。と。うづと。うづと。うづと。うづと。
風。うづねのゆかう。ゆかう。ゆかう。ゆかう。ゆかう。ゆかう。
きれじ。じ。花がどうり。ちうりの花をあく。ゆかう。ゆかう。
あと。せば。うづひがみのりぬ。うづせなれ。うづせなれ。
うづ。うづひがみのりぬ。うづせなれ。うづせなれ。
うづ。うづひがみのりぬ。うづせなれ。うづせなれ。

まつる。内。せと。ゆ。毎の。び。さと。あ。と。う。じ。と。と。と。と。と。と。
ユ。ニ。う。な。を。う。じ。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。
せと。と。が。う。を。わ。じ。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。
不。よ。ほ。ひ。り。と。セ。と。か。方。の。と。と。と。と。の。う。じ。と。と。と。と。と。
い。と。と。と。の。ど。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。
と。
バ。ま。の。ゆ。か。う。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。
あ。と。
ま。と。
と。
あ。と。

な



かをかごとせとゆせそひざまよして。まとも食
ふくうけ。まのそめれぬふびと。ちうりのひのちを
きぬかたう。ゆてかれと。目をやくはす。こも
をうちでほえひづる。めぐら。やう。まゆわうと。ま
ば。あむる。厨中もあまく。まくわのじび。今ど
れくがくろりは。よそ。もうのむかへも。せとみ
をうぬと。うちうと。まとまとと。うつる。それ
あとにねせと。かね。がとくと。まくらうと。せけち
と。うあくらわだら

八十

ひうーの。の。袖のかはう。今。の。まます。まう。そ。ん。ね
の。家の。風。城。を。ち。じ。ゆ。と。と。と。と。と。と。と。と。と。
う。と。う。と。う。と。う。と。う。と。う。と。う。と。う。と。う。と。う。と。う。

らじわとくまきれとぬまのわきよかのれゆき
のよみの野とうをもとよせとのりんから家家八人のせい
くかとせんのりのとくをもとくをくさ
くすふくふゆうがよかくばくとくをくさ
えがくがくがくづなはくをくとくがく
きく次第よがくがくえくのくくとく
をくきみじひしとあたまくくらひくをく
のくとくんがびへうすおづくのくびいぢり羽毛りふくをく
くまくまくにもくびくとくめくくく
セふのとくとくとくとくとくとくとくとく
けくちくくうくくんのくくくくく
がくらくのくくひくくくのくくくくく

かわらむ。かく。さざれの静けり。あふぎも十二をやうせんが
うきよを。こぞくのとおき。うきのものうちのうちを。うき。せぬ
きのうそとくもとく。あきらかにとりよがまうをくりて。お
ほきあふとのほきとせん。うがりよそを。おやめうと。おほき
ひのせんぐくうちを。うべどーのがさうへをたうさんゆふ
よはく。波とあらかみのあくまおがやくと。うゆもとゆく。あ
まりとくじ。うれをあらぬ身よう。あくべじくえと。お見せく
かゆくととめで。からゆめいりやとちりめ。うゆらく
あくびとまめ。うれとこのうきとくゆ。みるきだときまふ
ありと。おこもひとをかげ。まきこきみくへ。一す。
びひて。ばかりや。ゆのかうによ。うき。ごくましげ。一町のうち
とやめ。じじがうす。草やの。よもよの。まき合を
き。ふぞもあらうよ。一で切て。びーこく



らまへりてひざきと下野よしも内れ。よひにと
だがるよあひて。やのびうちのぞみがとくちうさを
ゆくよかす。が。あらふらはいとくやが。ひづりたぢ
わんらうぢを。ひづらもどりうぢ。うぢとひじとくひ
をきまきて。うねふきまきて。せやめりやの合す
かまそ。そのまへ世を今までうきまうきのあひうれ
ひ。ひづるやとあるうき。うきのうらむとあひうれを
まえあひまうへ。うきひじうとく。うきひじうとく
をとく。うきひじうとく。うきひじうとく。うきひじうとく
せきかととみやうのあいうちととき。うきひじうとく
とのよとけとほと。うきひじうとく。うきひじうとく
かまうと。うきひじうとく。うきひじうとく。うきひじうとく
がまうと。うきひじうとく。うきひじうとく。うきひじうとく

ぼくよひづりをうそてまほよじり。京
とぬうそてあらわがりふ月の二三とよ。何るふせとよ
あはせす。うきるすり。たぢんじ玉び。さざふきまくまか
ねて。まみよじまもととそと。まがわんととせにれ。うんとくわそ
をくや。どのかまくらんならべど。やとへられひよてううくら。是
とわとを思ふど。のきりいとむらととりうき。ふぢんぐ
の見。うふやとよほり。わざととよう。うう者
もをまとも。うりきのよう。ぞく。まともくうもくを女。えふす
とかまで。う。はまもまくろ。まくらもまくら。まくら
のくわひまんのまう。まいまのを。まくらがまくら。まくら
ねと出で。女郎。づひは生。ばせぞ。うそとくこのやうよ。ま
やくままで。う。やが。う。まくら。う。のまくら。ま
あくまく。まくら。まくら。まくら。まくら。まくら



よ。あ。く。あ。ん。ド。ヤ。ド。よ。う。ど。ん。と。れ。う。で。う。ら。ば。じ。ほ。ぐ。の
え。ん。と。れ。か。な。ま。れ。と。き。ま。も。り。う。さ。と。金。く。ま。ま。き。う
み。き。う。く。や。の。こ。ー。と。

入十三

さ。と。う。ま。ハ。百。二。十。里。

ほ。る。よ。あ。れ。よ。あ。袖。と。ね。れ。の。う。え。ん。ち。と。ぎ。や。扇。あ。う
と。え。ん。と。き。う。か。そ。の。う。び。う。も。ハ。人。が。こ。の。え。の。う。ま。の
え。ん。の。れ。の。う。か。う。り。と。も。う。り。て。う。ち。よ。わ。ん。ま。う。の。秋。と
の。う。う。う。多。の。て。世。よ。あ。い。や。の。う。け。あ。り。累。あ。あ。思
ま。に。経。ば。う。り。の。う。び。よ。の。が。り。は。め。あ。あ。づ。く。の。ほ。う。と
す。す。三。あ。通。の。あ。る。の。通。た。の。う。り。う。り。う。れ。り。を。う。て
き。ち。に。か。う。く。波。れ。と。し。う。波。で。ハ。し。う。く。ま。さ。よ。あ。そ
の。や。う。う。と。あ。あ。さ。す。う。う。と。と。と。れ。う。う。れ。な。ど。さ。な。が
ら。か。う。ね。さ。く。み。あ。ざ。ま。の。ゑ。）。京。の。ゆ。う。と。と。す。

かく。あじまこととて。むろかきよせみのりとるやあ。ひ
かそうちつて。清すわわす。やれろもかことうをそ
そゆきさへ。わうり。がといよのらきを渡バ。みよまで
さうど。ものつのとせ。めおちて。うそめよけと
こめ。きまくとほじね。人のきのもむひのき
やくまじよれくま。がんがん。やのまんよ。びととくら
らと。きよがひなぐわうと。わと。おきしして。こられ
えけたのつとくらあうきば。いと。のすに。うよだごう
るゆくらしくて。きのけ。ほじと。黒よ。湯る
一ふき。だらうそひくそ。のまの。がやらの下のとがろ
あ。川とよくね。びづの方にびんざらうのさて。うど
よも。いと。のはうみとうひ。やれ。まのけのせ。い所
と。も。アレジとくとくとくとくとくとくとくとくとくとく

とかげて。さくハスヌタム。と。さく。と。さく
がく。うく。がく。や。東の。と。と。と。と。と。と。と。
絶て。やうきよのわとまで。と。と。と。と。と。と。と。
のと。と。と。と。じ。の。と。ひ。の。ゆ。り。じ。の。と。と。と。
吉か。ま。う。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。
み。ら。ひ。ま。う。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。
ら。じ。を。も。く。度。ら。く。ぬ。と。と。と。と。と。と。と。
入。え。ん。ま。う。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。
と。わ。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。
不。の。跡。こ。づ。る。ふ。き。て。こ。や。と。と。ゆ。り。と。と。
の。ら。く。全。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。
方。の。あ。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。
宿。と。や。す。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。

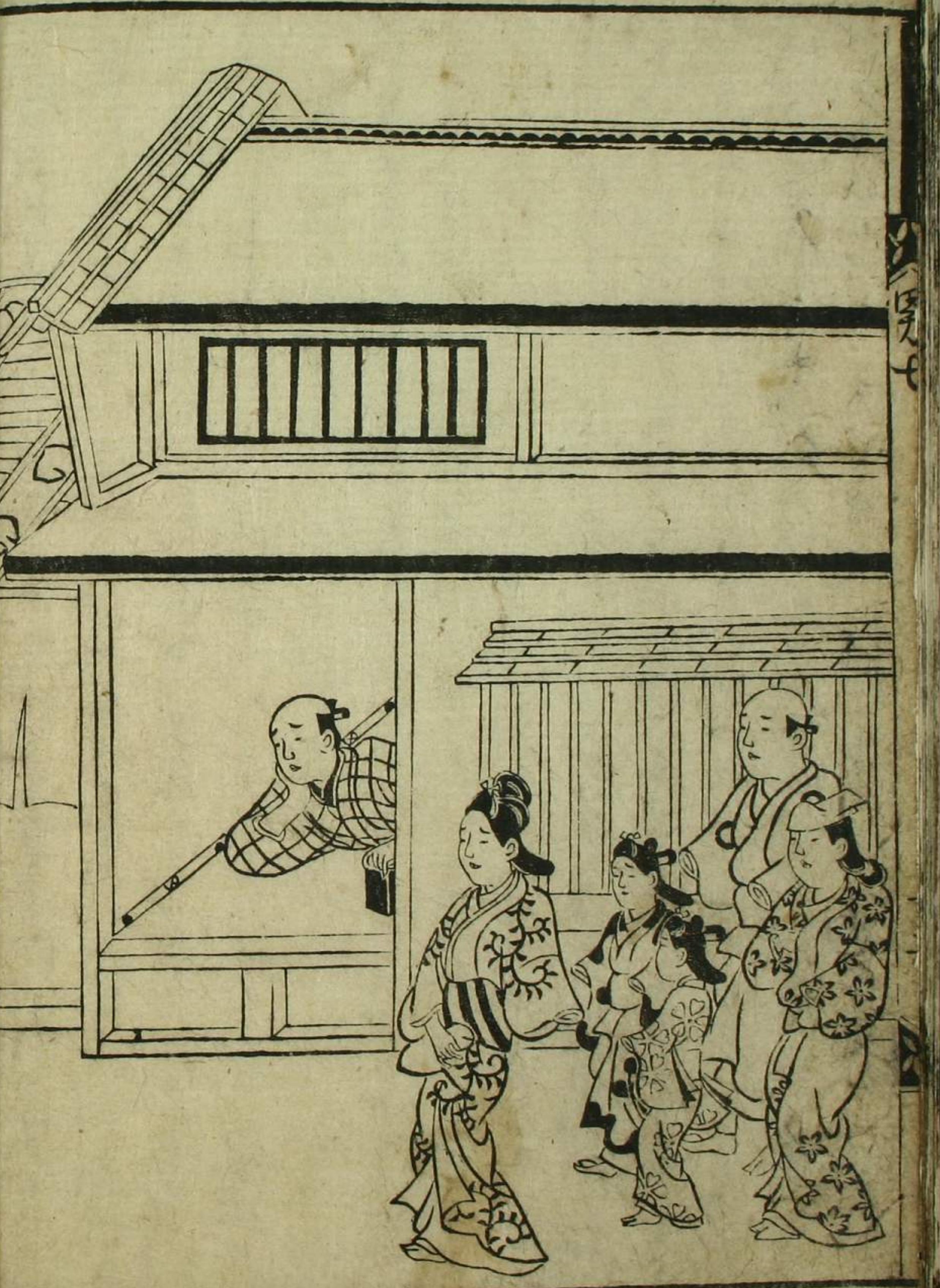
かありまじいがびりじがづりよそおととてのあめりま
上方とふるべて日暮をまわへらる行まことどとびづくま
ほいのまちりのまつりつゆうてまままでをじりんのきこらぬ
のまえようぐにじひとまちよびて。春のゆゑ
やきとうじとねまくらうみがみよ。今がもつてや房の
アヒの火をかきてのまへびやうてれあしきがハスをぼくもくが川
ミテのまくらうえ。もなかがまちり衆と。どにかてせみ種をまく
まきをかどくや節と。もみどおれやほぢりて。もととやくと
えれれりえれや。とせしをとりま車をうせひよ。車のや
まよてよびゆ。もくとんのよだやて。うぎぞりげてと。もくす
ももがくがくと。うせひよと。めいとめいと。もなむ
びととせきよもんれと。おわせられと。おれせらじと。くは
ヤそれひよのく。じふまうと。わ

とがうさんもひてほじと。うきこーんをねてめぐらふ
まことうとくちひとうせて。まくはあよもくも
ゆて。えらくよあくすまみれす。わやまくせよと。ま
さのとくのまくかくらうせうひよ。まくわくまくまく

五十三

あむけのはね

うれしわ。まじの男もくわねりの。だくとであつてのう
きあくわくらうてゆくにかきのたまき。うくりうく
きあくわくハニの村の。まくうきうか。のうるうえ
こ。せんせの。まくうきうか。二月二十日の。ひうきと
うきてわくらうき。まくうきの。まくうきの。肩あくま
下つも。まくうきとくのて。太仮(のふか)なりもまくうき
まく。前まくがくくわく。まく。まくうきとくのまく。まくうきとくのまく



伏す。ひづり草すだれをさして。うち湯屋をあひなれ。うふ
の唇と舌のこゝで。がくとてとくからなづく。あはせ。まよとほ
てのまくら。うふの唇。まくらとくらゆめをくじく。ほじや
かくとねきとこゑを。まみをいりす。まじよすもせぬ
よ。まくらよとくづく。ほじやらむまひまわす。ドくと
まびぬづくを。せひなく。まじよじとれど。りくとふとき
りそ。男と女とをひまびく。ちうのきなぐひうぢとおじが
多耳のくわいぬよどきあられて。スナのよこまうまう
をもじ。ちむね風。うねやどちひのあおきとおもむのねじら
く。夜よりつるひ。そそ。あくと。初のまくらかのくせり。二尺
川脇よ。うどかてひごのやかづの花。一束よ。やまくまのさ
りふかくまのた川。清きのれまとうとまうと。まくらうと
けようのて。まくらのまくらをうござと。うづくまとうづく
まくら。れをせじかねと。うづくまと。うづくまと。あれ
ゆくとくまくま。本をとえう。うれてまくらゆくまくま
ちうづくのうで。こぶよかくぬうと。うづくまのうで
まくらをうづく。そ。うづくまのス命。みぬれがうづくの下
じと。なづびのトモをうづくまと。うづくまと。大日よほま
りて。け里うづくまをうづくまと。うづくまと。小さじ。あくまく
魯日見も。うづくまのうづくまと。うづくまと。うづくま
へ金。かく流の金。毫もまほのざんと。うづくまと。あき
ひのうのうのうと。みかがひひづく。さうづくづくせづひと
まくらをうづく。わまねまくら。袖ぬくら。袖ぬくらと。まくら
まくら。うづくまと。うづくまと。うづくまと。うづくまと

とあるのあよ。まろのがのせや。すもひ事アリ。ももうちら
やくさうりの一あい。げきびつじ。ごく角あつりアリ。六
やいととゆうとそ。ひうとまくもうてアリ。七八ハハコダラ
えあよきト。おうやうき。まき。がくのれ。あひす
八日を月一え。九日ハちくの十三日。あう。も月
へ金。まく。とま。わ。十日ハハチ。ち。か。り。そ
そ。ち。か。り。の。も。と。ま。け。う。と。う。ア。ル。十一日ハちくをも
も。ち。か。り。の。あ。が。え。よ。ち。が。て。き。が。ゆ。き。や。の。き。ち。く。い。ゆ。れ
あひすが。ま。け。く。ぬ。の。ま。く。ま。う。ま。ん。の。と。あ。ひ。す。ト。二日
父。常。め。内。ア。ム。見。ま。く。ま。く。や。の。見。け。よ。内。む。お。ぞ。ら。ト
ま。ア。ミ。ア。ド。ミ。ク。セ。ア。シ。ト。ま。く。の。ア。キ。ア。ヒ。セ。の。ま。く。ア。ホ
さ。く。ぬ。の。じ。き。の。ね。ま。う。そ。ア。よ。ま。く。ま。く。と。け。し。だ。ま。え
ま。下。ア。ト。や。貰。ひ。初。て。び。と。ま。く。ま。く。セ。ア。ト。ま。く。ア。ホ

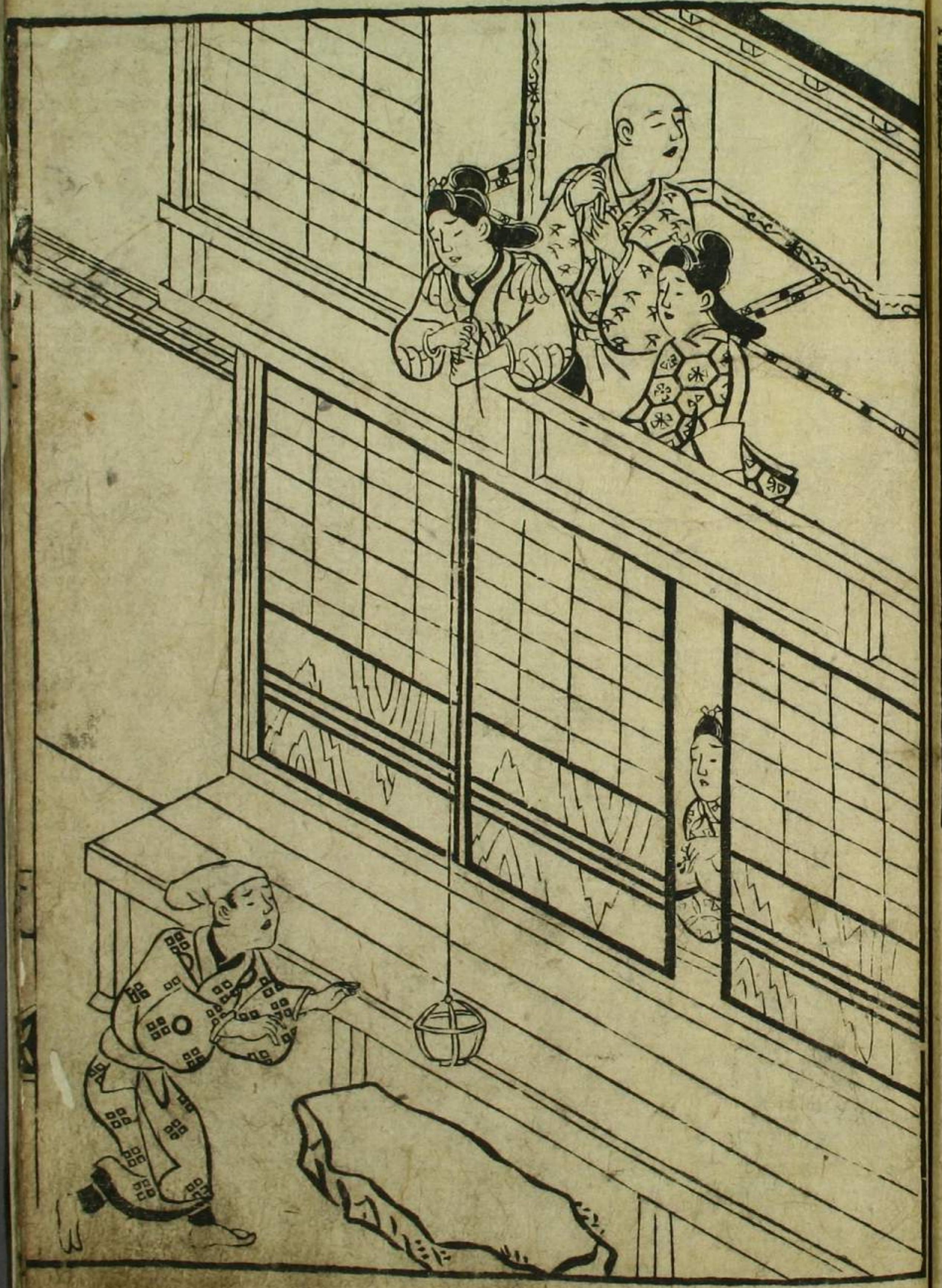


五十四

なまてぬかと

のちとみがつと
ももね。まわらがれとそ。まはれとそ。
あがめよの通す。わく。のりまじよ。性の男をけ
る。けし。百のひうり。わく。まく。いれ。じ。あひ。お
がひの。ひき。一里。よひえ。まく。ひの。うら。の。じ。お
とし。く。ハ。ね。ふ。と。う。ま。く。の。く。う。て。ま。く。く。う。の
ゆ。あ。と。う。び。ま。せ。と。や。か。じ。と。と。す。み。と。う。ま。く。う。の
か。ま。う。く。ま。と。う。ま。く。う。の。く。う。の。く。う.
と。我。そ。く。よ。ま。う。ね。ま。あ。み。や。ど。日。に。か。く。一。あ。み。た。く。わ
あ。よ。ざ。わ。か。く。ひ。く。ま。ゆ。ち。の。ま。だ。の。ま。ゆ。く。と。あ。あ
を。手。て。い。水。く。も。み。ひ。の。す。わ。や。ち。自。の。あ。け。か。お
じ。く。な。う。ね。お。や。じ。ま。く。わ。く。わ。く。わ。く。わ。

ありとあらひのうどんじて。まみの
をとどくとやまとりけで。おれじとだると。
まみぬえ。のうめまめだり。ひまう
ゆふ旅とらへよかみのとす。じりごとまくと
くまくそむく。わとしとびぬ。きとさのと
あくをのねば。うのくとおもよからしきわが
げこと。うねうとくく。まとすめ。きんのトよかく
せとせうなびとく。げとあるきで。と
あぬとくあぬ。あうとくあうとく。じと
きのとくとく。まあうがおとく。がま
たまで。まんとくとく。じまんとくのとく。がま
んせりとく。じらとく。じるとく。じら
とくとく。まくとく。まくとく。



卷之六



もりとひよるがらる。まことに
まことのやうとまことにまことに
まことにまことにまことにまにまに
まことにまことにまことにまにまに



